表2 化学療法および放射線療法の性腺毒性によるリスク分類(男性)

	治療プロトコール	患者および投与量 などの因子	使用対象疾患
High Risk (治療後, 一 般的に無精 子症が遷延, 持続する)	アルキル化剤*+全身放射線照射		白血病への造血幹細胞移植の前 処置, リンパ腫, 骨髄腫, ユー イング肉腫, 神経芽細胞腫
	アルキル化剤*+骨盤放射線照射		肉腫,精巣に対して
	シクロホスファミド総量	$<7.5 \text{ g/m}^2$	造血幹細胞移植の前処置など
	プロカルバジンを含むレジメン	MOPP:>3 サイクル, BEACOPP:>6 サイクル	ホジキンリンパ腫
	テモゾラミド or BCNU を含む レジメン+全脳放射線照射		脳腫瘍
	全腹部あるいは骨盤放射線照射	>2.5 Gy(成人男性) >6 Gy(小児)	ウィルムス腫瘍, ALL, 肉腫, 胚細胞腫瘍, 非ホジキンリンパ腫, 精巣に対して
	全身放射線照射		造血幹細胞移植
	全脳放射線照射	>40 Gy	脳腫瘍
Intermediate Risk (治療後, 無 精子症が遷 延すること	シスプラチンを含むレジメン		精巣腫瘍
	BEP	2-4 サイクル	
	シスプラチン総量	>400 mg/m ²	
がある)	カルボプラチン総量	$>2 \text{ g/m}^2$	
	散乱による精巣への放射線照射	1-6 Gy	ウィルムス腫瘍,神経芽細胞腫
Lower Risk (一時的な造 精能低下)	アルキル化剤以外の薬剤を含む レジメン	ABVD, CHOP, COP, 白血病に対する多剤療法	ホジキンリンパ腫, 非ホジキン リンパ腫, 白血病
	精巣に対する放射線照射	<0.2-0.7 Gy	精巣腫瘍
	アントラサイクリン系+シタラビン		AML
Very Low No Risk (影響なし)	ビンクリスチンを用いた多剤療法		白血病,リンパ腫,肺癌
	放射性ヨウ素		甲状腺癌
	散乱による精巣への放射線照射	<0.2 Gy	あらゆる悪性腫瘍
Unknown	モノクローナル抗体 (ベバシズマブ, セツキシマブ)		大腸癌,非小細胞肺癌,頭頸部 癌
	チロシンキナーゼ阻害剤 (エルロチニブ, イマチニブ)		非小細胞肺癌,膵臓癌,CML, GIST

^{*}アルキル化剤:ブスルファン,カルムスチン,シクロホスファミド,イホスファミド,ロムスチン,メルファラン,プロカルバジン

表3 化学療法および放射線療法の性腺毒性によるリスク分類(女性)

	おおり、これでは、おおり、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは		
	一切 一切 一切 一切 一切 一切 一切 一切	などの因子	使用对家族忠
High Risk (>70%)	アルキル化剤*+全身放射線照射		白血病への造血幹細胞移植の前処置, リンパ腫, 骨髄腫, ユーイング肉腫, 神経芽細胞腫, 絨毛癌
	アルキル化剤*+骨盤放射線照射		肉腫, 卵巣に対して
	シクロホスファミド総量	5 g/m² (>40 歳), 7.5 g/m² (<20 歳)	乳癌, 非ホジキンリンパ腫, 造血 幹細胞移植の前処置
	プロカルバジンを含むレジメン	MOPP:>3 サイクル, BEACOPP:>6 サイクル	ホジキンリンパ腫
	テモゾラミド or BCNU を含む レジメン+全脳放射線照射		脳腫瘍
	全腹部あるいは骨盤放射線照射	>6 Gy(成人女性) >10 Gy(初経発来後) >15 Gy(初経発来前)	ウィルムス腫瘍,神経芽細胞腫, 肉腫,ホジキンリンパ腫,卵巣に 対して
	全身放射線照射		造血幹細胞移植
	全脳放射線照射	>40 Gy	脳腫瘍
Intermediate Risk (30-70%)	シクロホスファミド総量	5 g/m² (30-40 歳)	乳癌など
	乳癌に対する AC 療法	×4 コース+パクリタキセル/ドセタキセル(<40歳)	乳癌
	モノクローナル抗体(ベバシズマ ブ)		大腸癌, 非小細胞肺癌, 頭頸部癌, 乳癌
	FOLFOX4(フルオロウラシル・ フォリン酸・オキサリプラチン)		大腸癌
	シスプラチンを含むレジメン		子宮頸癌
	腹部あるいは骨盤放射線照射	10-15 Gy (初経発来前), 5-10 Gy (初経発来後)	ウィルムス腫瘍, 神経芽細胞腫, 脊髄腫瘍, 脳腫瘍, ALL, ホジキ ンリンパ腫再発
Lower Risk (<30%)	アルキル化剤以外の薬剤を含む レジメン	ABVD, CHOP, COP, 白血病に対する多剤療法	ホジキンリンパ腫,非ホジキンリ ンパ腫,白血病
	シクロホスファミドを含む乳癌に 対するレジメン	CMF, CEF, CAF (<30歳)	乳癌
	アントラサイクリン系+シタラビン		AML
Very low No Risk	ビンクリスチンを用いた多剤療法		白血病,リンパ腫,乳癌,肺癌
	放射性ヨウ素		甲状腺癌
Unknown	モノクローナル抗体 (セツキシマブ,トラスツズマブ)		大腸癌, 非小細胞肺癌, 頭頸部癌, 乳癌
	チロシンキナーゼ阻害剤 (エルロチニブ, イマチニブ)		非小細胞肺癌,膵臓癌,CML, GIST

^{*} アルキル化剤:ブスルファン,カルムスチン,シクロホスファミド,イホスファミド,ロムスチン,メルファラン,プロカルバジン